

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

日本製鋼管トラス製鋼講演 桑田技師(昭17.1)

拡張中、處末月迄ハ完成予定

造塊 70^m 延長 5270^m 將來ハ 300^m ト 210

(1) 鋼材ハ 550^t x 2. 基ハ 準備 修繕 = 15日ヲ要ス

550^t x 1日 熔鉄量 1/2 月/回 機械装置、検査

將來 Foot member 3 計畫ス

(2) トラス 20x5 裝入 185-21位 (蒸機(田土鉄))

400^m shaft = 5 田轉スル 田轉云ハ 水压使用 Lock and

(3) 水压機 270 200HP x 2 / 台 motor 1台 steam panion gear

50 氣圧

(4) 炉 2台 shell / 内径 3,600^m 上部 1,100^m 炉底 1,700^m

160-170---- 内容積 18^m 湯深 4850 = 20^t

(5) Turbine blower 2台 圧力 27kg. 1000^m 5000 HP

吹製 圧力 1.5-1.8-22kg 流量 450^m

日本製鋼管株式會社

(6) 1.5噸の木片-2基

(7) 最初石灰 次は 熔鉄 - 風

初は $Si - Mn - C$ 11-12分間

續けり 2-3分 (是がト-02 弁明素)

15分位 = 吹製を終る

脱炭後 = 7 flame 音響 = 7 判断 分光器 3本 線 = 7 判断

脱硫及 slag

直吹、何秒か 1 小时内

slag 台車 8 裏 311 引込

(8) slag 成分

P_2O_5 18-21% (150% 以上)

$CaO SiO_2$ } 7 程度 爲 40% 以上、砂 砂 使用 又

$CaO P_2O_5$ }

(9) Scrap 独ニテハ 20% 使用シテ 廉價, 値が安ナリ
独ニテハ 價格 鐵 70% 一 Scrap 30% 一
獨ヲ見テ 昇熱ヲ判ジ Scrapヲ入ル

(10) 鋼質ニテハ 諸工項ニヨル
1. 熔鐵成分 2. 仕上ノ調整 3. 炉体状態
4. 石灰質 5. 炉材
仕上精鍊ハ 重大影響ガナル 宜シク得テ 良質ガ得ラル
溫度過高ノ場合ハ 不可

(11) 歩留 75-85% 條件ガ 揃ヘバ 90%
歩減(吹摺ラセ) 5-3%
銹屑 3% 造塊 30%
計 1.6% (製鋼場別)

(12) 煙突ノ高サ 約 30m 上家々 根板ハ 1分ノ 鉄板 側張リハ
5厘 独ニテハ 屋根ハ 6-8mm 使用シタル
斯ル板ヲ 屋根 荷重ガ 大ナル 爲メ 1分ヲ 使用シタ

電炉鋼=比シカ出ルルカカ増ス 比偏析ヲ
瓦斯、窒素、ハカヲ強クスル但シ 冷間 脆性
plum hole ナシ 0.含有量、多クハ 造塊ノ湯上リ状態、
八平炉鋼ヨリ電炉鋼=近シ

(4) 肥料 ホールミル 100 HP

300 HP targe mill 130x32
70% 位、粉

(5) 炉材

炉 22mm 炉腹 25mm, 鋼板
320-210mm, 鍊瓦ヲ積ム

独ニ於ケル標準回数 200charge 炉底 stamp 45回
日本鋼管ニ於テハ、其別小シ成積良シ

(6) 鐵鉄— 磁石及子ニクスル品質ノ低下、爲規格ノモ、去来ス

日本製鐵株式会社

日本製鐵株式會社

Si < 1.0 Si 高トモハ石灰ヲ入ルニ=吹12-3分間
其ノ時生シタル slagハ多クシテ Si 0.4位=トモシテ 12-14位迄
吹テ得ルヲ記録ス

No. 1.2-1.4ノ規格 1.4トハ湯カネハル位ノ時、
酸化状態急調 0.8迄ハ吹テ普通 1.0位。

S. 0.15位トモ製品 0.04トモヲ出シ得ル

Mills = 脱硫ニ高炉ト鐵ヲ混合シテ = 60% 脱硫スル
作業ノ1年位ニテ修得ニ得ル修理ノカガ難キ

Coal tar 及 dolomiteノ成分 其ノ配合ニテコキル
操方種方 (2-3日ヲツケル) 其等、修得ニ25年ヲ要ス
現在持續回数 最高 274回 平均 230回

炉底最高 92 平均 55回

(18) 屑ハ 2% 磁石ト割リ 2-3% 2

余ノ slag ハ 燒結磁、Linder トニテ使用

炉/基=鏡月 9,000-10,000 (独Z)

5基 " " 50,000

シートバー スケル等
但シ 割落カが悪い

日 鋼 鐵 工 業 所

